

経営は、2025年モデルの次のターゲットを目指し動きだしている。

我が国の最大の難関「2040年モデル」の克服と 地域共生社会の時代に生き残る社会福祉法人の経営

～政策のメインストーム「地域共生社会」と試合のルール「2040年モデル」～

開催日 平成31年 **2月23日(土)**

AM9:00～PM0:40

会場 ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター
大阪府大阪市淀川区西中島6-2-19 TEL 06(6302)5571

講師 保健・医療・福祉サービス研究会 医療介護事業経営指導講師
ウェルフェア・J・ユナイテッド株式会社 代表取締役社長

本間 秀司 氏



プログラム

I. 政策のメインストリームである 地域共生社会と社会福祉法人

- ・地域共生社会について
- ・社会福祉法人の役割
- ・地域共生社会と社会福祉法人の事業戦略

II. 試合のルールブック2040年モデル

- ・2040モデルについて
- ・2040年モデルの中で生き残る条件
- ・社会福祉法人の合併・統合がどのように進むか

III. 勝利者であるための条件

- ・職員はどのように集めるか
- ・収支はどのように改善するか
- ・事業は何をするか
- ・人はどのように育てるか
- ・ポジショニングはどのようにするか

IV. Q&A・ディスカッション

参加のお誘い

先日、大成功している社会福祉法人の理事長とお話をしました。理事長は、「我々は、ただ、施設をつくりお年寄りを受け入れて、一生懸命お世話をすればよかった。ほんと、それだけ。小規模多機能やら在宅事業やら、難しい話はせんでよかった。入っているお年寄りとも距離が近かった。もう、今は、何もかもが難しくて分からないわ、本間さん。」と。また、「この子(息子さん)らは、大変やわ。いまの時代に理事長やられて言われたら、私はようせんわ。」とも。その通りだと思います。今のままいつまでも行ければいいのですがそれも行きません。時代はすでに2025年モデルの次の時代を標榜し、政策のメインストリームを「地域共生社会」とし、経営については「2040年モデル」が示されました。また、医療とはいえば、地域医療構想が政策の柱になり、各地では自治体病院系を中心に地域医療連携推進法人による再編が進みます。医療で起こることは福祉でも必ず起こります。

これから各地の社会福祉法人が生き残る(勝利者)条件が出揃った今、現場で多くの社会福祉法人の経営に関わっている者として、関係者の皆様にお話をさせていただきたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。 本間 秀司

参加料

※参加料には資料・コーヒー代を含みます。

	【税込】	本体価格	消費税
HMS会員(法人・個人会員)	23,134円	(21,420円)	1,714円
(購読会員)	24,419円	(22,610円)	1,809円
一般	25,704円	(23,800円)	1,904円

申込日 平成 年 月 日

FAX.03-6228-5996

【大阪】2月23日(土)

地域共生社会に躍進する社会福祉法人の経営戦略セミナー 申込書

住所	〒		HMS会員の方は、会員区分に✓を付けて下さい。 <input type="checkbox"/> 法人会員 <input type="checkbox"/> 個人会員 <input type="checkbox"/> 購読会員 ※参加料は 月 日送金します。 ※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () 振込先:三井住友銀行 本店営業部 普通預金 7577162 名義:カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ			
法人及び施設名						
TEL	F A X		e-mail			
参加者氏名	所 属	役 職	参加者氏名	所 属	役 職	
※希望の方は <input checked="" type="checkbox"/> を付けてください。 <input type="checkbox"/> CD受講希望 <input type="checkbox"/> 無料個別相談						